

No.34 2026年 7月 19日	
三位一体後 第七主日礼拝	
説教『キリストの証人』	
吉丸初美 師	
司会 安部 愛 さん	
奏 楽 自動演奏機	
招 詞 ヨハネ福音書 6章14節	
主 の 祈 (5 6 4)	
讃 詠 5 4 6	
交 読 詩 編 詩 8 7 編	
祈 禱	
讃 美 歌 21 - 4 1 6	
使 徒 信 条 (5 6 6)	
聖 書 使徒行伝 26章12～18節	
説 教 (口語訳227頁、新共同訳226頁)	
『キリストの証人』	
祈 禱	
讃 美 歌 21- 1 9 7	
献 金	
感 謝	
報 告	
頌 栄 5 4 0	
祝 禱	
後 奏	
次週の礼拝(三位一体後第八主日礼拝)	
説教『神の業が現れるため』	
ヨハネ福音書 9章1～12節	
招詞エペソ人 5章8～10節／交読詩篇48編	
讃美歌:546、21-411、21-447、541	
礼 拝 当 番	
今週 19日 司会 安部 愛 さん	
次週 26日 司会 吉丸 初美 さん	
会堂清掃奉仕	

本日の集会			
★教 会 学 校 午前9時45分			
★出会いのひととき 礼 拝 後 ～			
それぞれの思いを語り合しましょう。			
●レコードコンサート 13時～15時30分			
ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第15番イ短調Op132			
ベートーヴェン 交響曲第五番ハ短調『運命』作品67			
今週の集会/スケジュール			
🌟第14回中四国/平和記念ハンドベルフェスティバル			
7月20日(月)13時(12時30分開場)～16時			
会場:日本バプテスト広島キリスト教会(舟入)			
★聖書を読む会 7月21日(火) 10時30分～12時			
創世記21章を読んでいきます。			
次週以降のスケジュール等			
★広島牛田教会主任担任教師就任式			
7月26日(日) 14時30分～ 於:広島牛田教会			
S広島観音町教会 ピースコンサート 8月2日(日)			
開場:13時30分 開演:14時 無料です			
於:観音町教会2階 礼拝堂			
🌸めぐみ幼稚園夏季保育 8月4日(火)～7日(金)			
6日(木)はみんなで平和式典を観ます。			
S・6キリスト者平和の祈り 8月6日(木)14時～			
場所:日本バプテスト広島キリスト教会(舟入)			
ーNever Forgete からNever Againへー			
証言者:伊藤正雄さん			
平和を考える時を共に持ちましょう。			
🌸めぐみ幼稚園お誕生日礼拝 8月7日(金)10時～			
6月にお誕生日を迎えた子どもたちを祝います。			
◎ 夏季特別献金 の お願い			
感謝と献身の祈りを持って夏季献金を捧げましょう。			
予算目標は,150.000円です。			
先 週 の 集 会	男	女	計
教 会 学 校	0	0	0
主 日 礼 拝	2	3	5

◇今週の説教要旨(三位一体後第七主日礼拝)
『キリストの証人』使徒行伝 26章12～18節
パウロは、主イエスのことを宣教するようになった経緯を多くの人の前で話す。今日の個所はその二回目。彼は自分の体験を通して主イエスを証言していった。各地でこうして主イエスについて語るパウロは、ユダヤ人の反感を買い騒ぎになりローマ兵に捕らえられ、ローマ総督の計らいによってユダヤの王アグリッパの前で申し開きすることになった。王の前で彼は自分が律法を厳格に守るパリサイ派であったこと、今も神への信仰から離れていないこと、ローマ帝国に背反するようなことはしていないしユダヤ人の間で訴えられるような罪状を犯していないことを示した。さらに、自分の無実やパリサイ派としての人生を話すだけでなく、そこからの大転換を語る。キリスト者を迫害していた彼はダマスコ途上天から復活の主イエスに語りかけられた。何故パウロだったのだろうか。彼はキリスト者を迫害することが神の前に正しいことだと信じた。でも心が落ち着くことはなかった。主イエスは人の心の渇きを見て憐み、恵みを与えられる。同じ様にパウロにも。真理を追求する中彼は渇いていた。そして天からの光の中での復活の主との出会い。主は彼がいかに無駄なことを行っているか告げる。罪が暴かれパウロたちは倒れた。そしてその光はパウロを罰して終わらせるものではなかった。それは彼に新しい使命を与えた。パウロは罪を厳しく暴かれつつも、そこから赦され神の器として新しく造り変えられるという深い恵みの中に招かれたのである。パウロはこの劇的な体験を話さずにはいらなかった。多くの人の前で神の栄光を現さずにはいらなかった。こんな私でさえ主イエスは憐みそして恵みの中救ってくださり、さらには主イエスが救い主であることを宣教する働きをも与えてくださった。罪深いほど救われた時の喜びと感謝は大きい。暗闇が深いほど光に照らされた時罪は浮かび上がる。復活したキリストとの出会いは彼の歩む道を示した。こんな自分をそれでも福音を語る者として用いてくださると信じることで彼は何度も立ち上がることができた。主は異邦人をも救おうとしていることをも示された。